



ちょっとした不注意が人の命や財産を奪います

火災への備え

大規模火災につながる林野火災



2014年 大鰐町(おおわにまち)

人命・財産を瞬で奪う建物火災



2016年 岩木地区

雪の多い時期は 消火作業が難航する



2017年 東目屋地区

火災になりやすい時期は？

暖房を多く使用する冬期より、4月・5月の件数が多い傾向にあります。
4月・5月は年間でも湿度が低く雨が少ないため、火災発生の条件がそろっています。

弘前市内月別火災発生状況

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2015年	6	3	3	15	5	4
2016年	5	2	3	6	7	3

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2015年	6	5	3	2	2	2
2016年	2	5	4	4	1	6

弘前市 火災原因ランキング

1位の「たき火」をはじめ、多くの火災は未然に防ぐことができます。

- | | | | |
|-------|--------|--------------|-----------|
| 2015年 | 1位 たき火 | 2位 電灯・電話等の配線 | 3位 放火 |
| 2016年 | 1位 たき火 | 2位 たばこ | 3位 石油ストーブ |

※2016年は速報値

弘前地区消防事務組合調べ

火災を防ぐために 住宅火災 いのちを守る7つのポイント

3つの習慣

- ☑ 寝たばこは絶対やめる
- ☑ ストーブは燃えやすいものから離れた位置で使用する
- ☑ ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す

4つの対策

- ☑ 逃げ遅れを防ぐために住宅用火災警報器を設置する
- ☑ 寝具・衣類及びカーテンからの火災を防ぐために防災品を使用する
- ☑ 火災を小さいうちに消すために住宅用消火器等を設置する
- ☑ お年寄りや身体の不自由な人を守るために隣近所の協力体制をつくる

必ず守ろう！たき火をする際の注意

野焼き・たき火は、田畑など広範囲を焼き尽くす火災につながります。



必ず守ろう！たき火をする際の注意

周囲に燃えやすいものがない場所で行う



乾燥注意報が出ている時や、風の強いときはやめる



水の入ったバケツ、消火器など、消火の準備をし、火を消すまでその場を離れない



火が燃え広がったら、ためらわずに119番通報！

Check 消火活動への協力も重要です

消防車両が近づいたら？消火作業現場に遭遇したら？

- 運転中に消防車両が近づいたら、交差点を避け、道路の左側に寄って一時停止します。(一方通行で左側に寄ると通行の妨げになるときは、右側に寄って一時停止します)
- 火災現場付近では、多くの消防車両が消火作業をしています。現場の指示・誘導に従い、作業の妨げにならないようにしましょう。



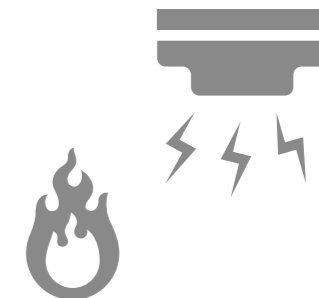
火災現場付近の道路は作業中通行止めになることがあります

POINT つけてますか？住宅用火災警報器 設置は法令で義務づけられています。

就寝中や仕切られた部屋の中では、火災に気づくのが遅れてしまいます。住宅用火災警報器は、火災により発生する煙や熱をいち早くキャッチし、音や音声で火災の発生を知らせることで、逃げ遅れを防ぎます。

消防法令により、警報器は、基本的に寝室に設置することが必要です。寝室が2階以上にある場合は、寝室のある階の階段上部にも設置が必要です。

設置方法は、警報器本体を天井や壁にネジ等でつけるだけと簡単。お近くのホームセンターや電器店、ガス事業者から購入できます。



問 弘前地区消防事務組合

0172-32-5104